

「千葉市空襲犠牲者の名前を読み上げ 心に刻むイベント」について

77年前の日本では、毎日、大勢の人々が、自分の住む町で殺されていました。

千葉市では、主な空襲が3回ありました。犠牲者は約900人と言われ、実数は定かではありません。千葉市で把握している犠牲者名簿もありますが、公表されてはいません。

発起人と有志の寄付によって、戦後70年の時、亥鼻公園に平和祈念碑を建立し、これまで広く市民に呼び掛けて独自に作成した調査資料に基づいて犠牲者名を刻銘し、さらに毎年追加や訂正をしながら現在までに725件のお名前が刻まれています。今年11件、追加予定です。

なんの抵抗も出来ない市民が、突然命を奪われ、戦争犠牲者として公に認められていないことはどんなに無念であろうかと思います。ひとり一人、お名前を読み上げることで、そこに一人の人間を思い浮かべることが出来ます。実感を伴う歴史の継承が出来るように思います。

736件を5日に分けて読みますので、今日は、そのうち 名のお名前を読み上げます。亡くなった時の年が分かる方のみ年齢を読み上げます。お聞きください。

◇直前に情報が寄せられた3件を追加して739件の読み上げを行いました。

その後、3件の重複が分かり、実質は736名になります。